

全国森林環境税創設促進議員連盟

第19回 定期総会

と き：平成24年7月12日(木)

ところ：北海道上川郡美瑛寿町2丁目3番13号
美瑛町町民センター

TEL 0166-92-4141

総会プログラム

1 開会のあいさつ 会長 板垣 一 徳（新潟県村上市議会議長）

2 歓迎のあいさつ 美瑛町長 浜田 哲 様

3 来賓祝辞

4 議長選出

5 議 事

議案第1号	専決処分の承認を求めることについて
議案第2号	平成23年度事業経過報告
議案第3号	平成23年度決算報告
議案第4号	平成24年度事業計画
議案第5号	平成24年度予算
議案第6号	役員の改選
議案第7号	新税の創設を求める意見書について

6 大会宣言

< 休 憩 >

7 記念講演 演 題 「森をまもり、暮らしを豊かに」

講 師 北海道大学大学院農学研究院教授
柿 澤 宏 昭 氏

8 次期総会開催地からのあいさつ

9 閉会のあいさつ 副会長 今 井 安 博（高知県大豊町議会）

議案第1号

専決処分の承認を求めることについて

平成23年度補正予算書（第1号）を全国森林環境税創設促進議員連盟規約第13条第2項の規定に基づき別紙のとおり専決処分したので、同条同項の規定に基づき承認を求める。

平成24年7月12日 提出
平成24年7月 日

全国森林環境税創設促進議員連盟
会 長 板 垣 一 徳

別 紙

専第1号

平成23年度補正予算書（第1号）

平成23年度補正予算書（第1号）は、次に定めるところによる。

（歳出予算の補正）

第1条 歳出予算の総額は変更しない。

2 歳出中、事務費の次に、償還金、利子及び割引料を加える。

3 歳出予算の補正の項目の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳出予算の金額は、「第1表 歳出予算補正」による。

平成23年7月25日 専決

全国森林環境税創設促進議員連盟
会 長 板 垣 一 徳

第1表 歳出予算補正

2 歳出		(単位：円)		
項 目	補正前の額	補 正 額	計	内 訳
償還金、利子 及び割引料	0	4,000	4,000	一時借入金利子
予 備 費	957,000	△4,000	953,000	
合 計	8,107,000	0	8,107,000	

[参考資料]

○資金計画（H23.7.29からH23.10.3まで67日間） (単位：月日・円)

区 分	7.14	7.29	8.15	8.31	9.15	9.30	10.3
歳 入	1,606,876	0	0	0	0	0	5,100,000
歳 出	1,054,279	1,612,100	10,000	55,000	50,000	50,000	0
差引残額	552,597	△1,059,503	230,497	175,497	125,497	75,497	3,875,497
一時借入金		1,300,000					△1,300,000

○一時借入金

支出負担行為日 平成23年7月25日

一時借入金 1,300,000円

借入期間 平成23年7月29日から10月3日まで（67日間）

借入利率 1.650%

借入利子 3,937円

平成23年度事業経過報告

I 会議関係

5月18日 正副会長会議（東京都「世界貿易センタービルディング」において、正副会長8人、事務局（随行含む）9人出席）

議事

(1) 第18回定期総会について

①総会の日程・会場等について

②総会プログラムについて

③平成22年度事業経過報告及び平成22年度決算報告

④平成23年度事業計画及び平成23年度予算

⑤規約の一部改正について

⑥宣言文について

⑦総会実施要項(役割分担等)について

⑧平成24年度第19回定期総会の開催地について

⑨全国森林環境税創設のための衆参両院関係議員への直接要望について

《会議概要》

板垣会長あいさつの後、会長(議長)の進行により議事に入り、事務局より議題①から⑥まで説明があり、原案のとおり了承された。

議題⑦について総会、交流レセプション、役員会の役割を決めた。

議題⑧の平成24年度定期総会開催地は、総会時の役員会で決定することとした。

議題⑨については、時期を見て運動方針、要望内容を促進連盟と連携して行うことに決定した。

7月14日 役員会(理事会)（鳥取県「三朝町総合文化ホール」において、会長ほか35人出席）

議事 第18回定期総会提出議案について

議案第1号 平成22年度事業経過報告

議案第2号 平成22年度決算報告(会計監査報告)

議案第3号 東日本大震災に伴い災害救助法の適用のあった全国森林環境税創設促進議員連盟加入団体の平成23年度の会費の免除について

議案第4号 平成23年度事業計画

議案第5号 平成23年度予算

議案第6号 全国森林環境税創設促進議員連盟規約の一部を改正する規約制定について

- ・大会宣言について
- ・次期開催地の選定について
- ・その他

《会議概要》

板垣会長あいさつの後、定期総会提出議案について事務局より説明、第1号から第6号議案はいずれも原案のとおり提出することで了承された。

次に、大会宣言について原案を了承したのに引き続き、次期総会開催地を北海道美瑛町で開催することに決定し閉会した。

7月14日 第18回定期総会（鳥取県三朝町「三朝町総合文化ホール」において、
231人出席）

議事

議案第1号 平成22年度事業経過報告

議案第2号 平成22年度決算報告(会計監査報告)

議案第3号 東日本大震災に伴い災害救助法の適用のあった全国森林環境税創設促進議員連盟加入団体の平成23年度の会費の免除について

議案第4号 平成23年度事業計画

議案第5号 平成23年度予算

議案第6号 全国森林環境税創設促進議員連盟規約の一部を改正する規約制定について

- ・大会宣言
- ・記念講演 演題 「県民と共に進める森林（もり）づくり」
講師 鳥取県知事 平井伸治氏
- ・次期開催地からのあいさつ

《会議概要》

板垣会長から開会のあいさつの後、三朝町長吉田秀光様より歓迎のあいさつを頂戴し、続いて鳥取県議会議長伊藤美津夫様、島根県町村会議長会会長那須穂士輝様、全国森林環境税創設促進連盟会長辻一幸様から祝辞を頂戴し、その後来賓紹介、祝電を披露した。

次に、来賓公務のため退席の後、鳥取県倉吉市議会議長福井康夫様を会長が議長に指名して議事に入り、平成22年度事業経過報告及び決算報告について事務局から説明があり、近監事から監査報告が行われ、質疑に入ったが、質疑なく原案のとおり承認された。

次に、東日本大震災に伴い災害救助法の適用のあった全国森林環境税創設促進議員連盟加入団体の平成23年度の会費の免除について事務局から説明があり、質疑なく原案のとおり承認された。

次に、平成23年度事業計画及び予算について事務局から説明があり、質疑なく、原案のとおり承認された。

次に、全国森林環境税創設促進議員連盟規約の一部を改正する規約制定について事務局から説明があり、質疑なく、原案のとおり承認された。

次に、鳥取県智頭町議会議長西川憲雄様より大会宣言の朗読があり、満場一致で採択された。

休憩後、鳥取県知事平井伸治様より「県民と共に進める森林（もり）づくり」と題して記念講演が行われた。

次に、沼田成功副会長（北海道美瑛町副議長）より次期定期総会開催地からのあいさつを行い、最後に今井副会長（高知県大豊町議会議員）より閉会のあいさつがあり、全日程を終了した。

・交琉レセプション（鳥取県三朝町「依山楼岩崎」において 158 人出席）

11 月 7 日 正副会長会議（東京都「ホテルルポール麹町」において、正副会長 6 人、事務局（随行含む）7 人、促進連盟 3 人）

協議題

- （1）次期定期総会日程、会場等について
- （2）平成 24 年度の会費について
- （3）衆参両院国会議員等への要望行動について
- （4）今後の事業促進と組織拡大について
- （5）その他

《会議概要》

板垣会長あいさつの後、林野庁企画課長安東隆氏から「平成 24 年度林野関係予算と今後の林野行政」（「森林整備加速化・林業再生基金」を中心に）の説明を受け、その後、総務省自治税務局都道府県税課課長補佐横山繁氏から「地球温暖化対策税の今後の取り扱い等」の説明を受けた。

その後、10 月までの事業報告があり協議に入った。

協議題（1）については、来年度の定期総会は 7 月 12 日（木）に北海道美瑛町を会場に行うとの説明があり了承された。

協議題（2）については、現行どおりで了承された。

協議題（3）について事務局から説明があり、促進連盟の正副会長の協力を得ながら 6 班体制で直接要望することとした。

協議題（4）の促進連盟との連携、加入促進について事務局から説明があり、了承された。

協議題（5）のその他災害対策等について話し合われた。

II 活動状況

4 月 5 日 幹事会・会計監査（新潟県村上市役所）

- ・平成 22 年度会計監査
- ・平成 22 年度事業報告及び決算並びに 23 年度の事業計画及び予算

5月17日 全国森林環境税創設促進連盟理事会

(東京都「全国町村会館」において、会長、事務局長出席)

総務省自治税務局企画課税務企画官末永洋之氏から「地球温暖化対策のための税について」説明を受けた。

7月11日 幹事会 (新潟県村上市役所)

第18回定期総会実施の事前協議

7月中旬 各省の意見募集に対し、促進連盟・議員連盟の両連盟は、財務省、農林水産省、環境省の3省あてに「平成24年度税制改正に関する意見」を要請

9月15日 全国森林環境税創設促進連盟との合同要請活動

(東京都「民主党幹事長室、農林水産副大臣室」会長出席)

民主党輿石東幹事長、鈴木克昌筆頭副幹事長、筒井信隆農林水産副大臣に要請活動

10月3日 全国森林環境税創設促進連盟臨時正副会長会議

(東京都「全国町村会館」会長、事務局長出席)

林野庁企画課長安東隆氏から「平成24年度林野関係予算と今後の林野行政」(「森林整備加速化・林業再生基金」を中心に)、総務省自治税務局都道府県税課から「地球温暖化対策のための税について」説明を受けた。

10月4日 幹事会 (新潟県村上市役所)

- ・正副会長会議開催について
- ・促進連盟との衆参両院国会議員への合同要請活動について

11月4日～5日 2011年「国際森林年」記念白い森の国フォーラム

(山形県小国町「おぐに開発総合センター」会長ほか5名出席)

11月8日 衆参両院国会議員に対する要望活動 (衆参両院議員会館)

全衆参両院国会議員に「全国森林環境税の創設に関する意見」について促進連盟の協力を得て6班編成で直接要望を行った。

11月15日 本連盟への加入促進運動

促進連盟に加入していて、議員連盟に未加入の市町村すべてに加入依頼文発送

11月17日 全国森林環境税創設促進連盟臨時理事会

(東京都「全国町村会館」会長出席)

総務省自治税務局から「平成24年度税制改正の検討状況について」説明を受けたのち、政府税制調査会幹部、関係省庁政務3役、民主政策調査会幹部等に要請活動を行った。

1月20日 「連盟だより」(第14号)発行

1月23日 会員議会へ「連盟だより」及び「第18回定期総会記録集」送付

1月23日 本連盟のホームページ開設(新潟県村上市議会ホームページ内)

3月5日 幹事会(新潟県村上市役所)

今後の事業促進について

Ⅲ 税制改革大綱における「地球温暖化対策のための税」の取り扱い

12月10日 平成24年度税制改革大綱が閣議決定された。

平成24年度税制改革大綱において「地球温暖化対策のための税」が「石油石炭税」の上乗せ措置として、平成24年10月に創設されることとなった。「地方財源を確保・充実する仕組み」については、地球温暖化対策に関する国と地方の役割分担を踏まえ、「平成25年度実施に向けた成案を得るべく更に検討する」とされた。

また、具体的な地方財源の確保・充実の仕組みについて、平成25年度実施に向けた成案が得られるまでの間の措置として、地方公共団体が積極的に取り組んでいる森林吸収源対策を一層支援するため、従来の森林・林業振興対策に加え、平成23年度に引き続き100億円の「地球温暖化対策暫定事業費」が平成24年度地方財政計画に盛り込まれた。

平成23年度決算書

1歳入

(単位:円)

項目	当初予算額	補正額	予算現額	収入済額	収入未済額	内 訳
会 費	5,980,000	0	5,980,000	6,020,000	0	・301市町村議会×20,000円 ・東日本大震災に伴う災害救助法適用団体の会費免除8団体
助 成 金	1,000	0	1,000	0	0	
繰 越 金	2,125,290	0	2,125,290	2,125,290	0	・前年度繰越金
諸 収 入	710	0	710	30,456	0	・預金利子 ・懇談会参加費
合 計	8,107,000	0	8,107,000	8,175,746	0	

2歳出

(単位:円)

項目	当初予算額	補正額	予算現額	支出済額	不用額	内 訳
総 会 費	3,300,000	0	3,300,000	2,257,580	1,042,420	・会場借上・資料印刷・講師謝金・芸能謝礼・記録集作成・欠席会員資料郵送料他
会 議 費	600,000	0	600,000	445,251	154,749	・正副会長会議旅費・監査会旅費他
陳 情 費	1,000,000	0	1,000,000	860,446	139,554	・要望会前正副会長会議会場借上料 ・旅費他
組 織 拡 大 費	850,000	0	850,000	825,200	24,800	・正副会長、理事活動費
人 件 費	700,000	0	700,000	0	700,000	
旅 費	200,000	0	200,000	61,340	138,660	・白い森の国フォーラム旅費
通 信 費	300,000	0	300,000	229,421	70,579	・電話料・インターネット使用料・郵便料 ・宅配料
事 務 費	200,000	0	200,000	144,829	55,171	・消耗品費
償還金、利子及び割引	0	4,000	4,000	2,762	1,238	・一時借入金利子
予 備 費	957,000	△ 4,000	953,000	0	953,000	
合 計	8,107,000	0	8,107,000	4,826,829	3,280,171	

歳入合計 8,175,746 円

歳出合計 4,826,829 円

差引残金 3,348,917 円 次年度へ繰越

3一時借入金計算書

借入金額	借入期間	借入利率	一時借入金返済額	
			元 金	利 子
1,300,000円	平成23年7月29日から 平成23年9月13日まで (47日間)	1.650%	1,300,000円	2,762円 (1,302,762円)

※当初借入計画67日間を繰上償還

平成24年7月12日 提出

平成24年7月 日

全国森林環境税創設促進議員連盟

会 長 板 垣 一 徳

会 計 監 査 報 告 書

平成23年度全国森林環境税創設促進議員連盟の歳入歳出決算状況について、その書類及び諸帳簿等を監査したところ、収支とも正確であり、かつ適正であることを認めたので報告します。

平成24年4月20日

監 事 伊藤重広 

監 事 近 良 平 

平成 24 年 度 事 業 計 画

1 基本方針

近年、森林のもつ、地球温暖化の防止や国土の保全、水資源の涵養、土砂災害防止、生物多様性保全、自然環境の保持など「森林の公益的機能」に対する国民の関心・期待は大きなものとなっている。地球温暖化防止のための温室効果ガスの削減は、我が国のみならず地球規模の重要かつ喫緊の課題となっている。

しかしながら、木材価格の暴落・低迷や林業従事者の高齢化・後継者不足など、林業を取り巻く環境は、依然として厳しい情勢にあり、山村では過疎化・少子高齢化が進行している。山村地域の市町村は、森林の整備・保全や担い手の確保・定住対策、森林循環資源の有効利用促進等、森林・林業及びこれらを支える山村の活性化に懸命に取り組んでいるが、危機的な市町村財政の状況から、恒久的・安定的な財源は大幅に不足している。

このような中、国においては「地球温暖化対策のための税」が平成24年10月に創設されることとなったが、本連盟が実現を求めてきた「地方財源を確保・充実する仕組み」については、「平成24年度税制改正大綱」において、「平成25年度実施に向けた成案を得るべく更に検討」という表現に留まったところである。

本議員連盟は、森林の公益的機能を持続的に発揮させるための森林・林業・山村対策の抜本的な強化をはかるため、二酸化炭素排出源を課税対象とする新たな税財源として「全国森林環境税」を創設し、国民的支援の仕組みづくりを求めるとともに、地球温暖化対策のための税の導入にあたっては、二酸化炭素吸収源として最も重要な機能を有する森林の整備・保全等を市町村が推進するために必要な地方財源を確保するための、新たな税財源制度の創設となるよう、全国の首長で組織されている促進連盟（全国森林環境税創設促進連盟）との一層の連携強化を図りながら、新税の早期実現のため、会員はもとより山村地域の市町村議会が一致団結して次の事業を行う。

2 事業の概要

(1) 活 動

- ① 政府をはじめ国会議員や各党都道府県連に対する要望活動
- ② 川上から川下へ国民の理解を得るための活動
- ③ 関係6団体への協力要請活動
- ④ 都道府県未加入市町村議会に対する加入促進・組織拡大運動
- ⑤ 議会において新税創設のための意見書採択
- ⑥ 林業関係団体、経済関係団体等との連携
- ⑦ その他、目的達成のために必要な事業

(2) 会 議

- ① 定期総会及び正副会長会議、役員会（理事会）等の開催

平成24年度予算書

1歳入

(単位：円)

項目	本年度予算額	前年度予算額	増減	内訳
会費	6,280,000	5,980,000	300,000	・314市町村議会×20,000円
助成金	660,000	1,000	659,000	・助成金
繰越金	3,348,917	2,125,290	1,223,627	・前年度繰越金
諸収入	1,083	710	373	・預金利子ほか
合計	10,290,000	8,107,000	2,183,000	

2歳出

(単位：円)

項目	本年度予算額	前年度予算額	増減	内訳
総会費	3,300,000	3,300,000	0	・総会会場借上料・看板等製作代・資料印刷・講師謝金・郷土芸能謝礼・記録集印刷・欠席会員資料郵送料ほか
会議費	1,460,000	600,000	860,000	・フォーラム会場借上料 ・正副会長会議旅費、会場借上料 ・監査会旅費ほか
陳情費	1,500,000	1,000,000	500,000	・正副会長要望会旅費、会場借上料 ・要望書作成ほか
組織拡大費	850,000	850,000	0	・正副会長、理事活動費(20,000円×40人)
人件費	700,000	700,000	0	・事務局補助職員賃金
旅費	400,000	200,000	200,000	・促進連盟会議等出席旅費ほか
通信費	600,000	300,000	300,000	・意見書採択にかかる郵送料 ・電話、インターネット使用料 ・郵便料・宅配料
事務費	400,000	200,000	200,000	・意見書採択にかかる経費 ・消耗品費
予備費	1,080,000	957,000	123,000	
合計	10,290,000	8,107,000	2,183,000	

歳入合計 10,290,000 円

歳出合計 10,290,000 円

差引残金 0 円

項目間の流用については会長に一任する。

平成24年7月12日 提出

平成24年7月 日

全国森林環境税創設促進議員連盟

会長 板垣一徳

平成 24 年度会費について

平成 24 年度会費の額及び納入時期、納入方法について次のとおり定める。

1 会費の額

1 市町村議会当たり 2 万円とする。

2 納入時期

平成 24 年 9 月末日までとする。

3 納入方法

会員市町村議会は、会長が定めた金融機関の本連盟預金口座へ納入するものとする。

※ 定期総会終了後、納付書を送付しますので、これにより納入願います。

役員 の 改 選

会 長 1名
副会長 若干名
理 事 若干名
監 事 2名

平成24年7月12日 提出
平成24年7月 日

全国森林環境税創設促進議員連盟
会 長 板 垣 一 徳

役員 の 選 出 規 程

役員は上記のとおりとするが、副会長は各ブロックから選出し、理事は正副会長が選出されていない各都道府県から1名を選出するものとする。ただし、北海道ブロックはこの限りでない。

役員 の 任 期 は 2 年 と す る 。 た だ し 再 選 は 妨 げ な い 。

平成8年8月5日 制定
平成10年7月22日 改正
平成14年7月12日 改正

全国森林環境税創設促進議員連盟規約（抜粋）

第8条 本会に次の役員をおく。選出は役員選出規定による。

会 長 1名
副会長 若干名
理 事 若干名
監 事 2名

第9条 役員は、総会において選任する。

2 役員に欠員が生じたときは、役員会において選任する。

3 第2項の役員の任期は、前任者の残任期間とする。

議案第7号

新税の創設を求める意見書について

本連盟の目的達成のために、関係省庁及び国会に対し各会員議会において意見書を提出する。

平成24年7月12日 提出

平成24年7月 日

全国森林環境税創設促進議員連盟
会長 板垣一徳

宣 言

国土面積の3分の2を占める森林は、木材等林産物の供給をはじめ、地球温暖化の防止や国土の保全、水資源の涵養、土砂災害防止、生物多様性保全、自然環境の保持など、多様な公益的機能を有しており、国民生活と切り離すことのできない貴重な財産である。

この緑豊かな国土を保全し、未来の子どもたちに受け継いでいくことは、森林の恵みを受けて現在を生きる私たち国民に課せられた責務である。

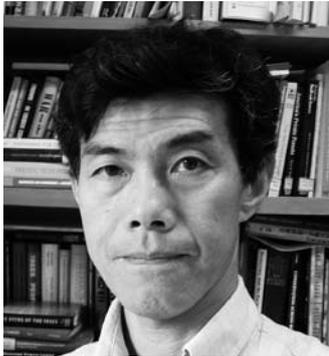
しかし、この生命の源である水と空気と土を育み、緑の国土を守っている我が国の山村は、木材価格の暴落・低迷や林業従事者の高齢化・後継者不足などにより、生業としての林業は衰退を余儀なくされ、極めて深刻かつ危機的な状況にある。

川上の山村と川下の都市は、今こそ手を携えて、この緑豊かな美しい国土と山村を守り、国民一人ひとりが安心して暮らせる資源循環型社会を実現していかなければならない。

私たち「全国森林環境税創設促進議員連盟」は、森林が果たす公益的機能とその重要性を広く国民に訴えるとともに、森林・林業・山村対策の抜本的な強化をはかるため、二酸化炭素排出源を課税対象として最も重要な機能を有する森林の整備・保全等を市町村が推進するために必要な地方財源を確保するための、新たな税財源である「全国森林環境税」の早期実現を目指すとともに、このたび創設される「地球温暖化対策のための税」の一定割合を森林面積に応じて譲与する仕組みの構築を期するため、全国の関係市町村議会が一致団結し、より強力に運動を展開することをここに宣言する。

平成24年7月12日

全国森林環境税創設促進議員連盟「第19回定期総会」



記念講演

「森をまもり、暮らしを豊かに」

北海道大学大学院農学研究院

教授 柿澤宏昭氏

～ プロフィール ～

- 1959年 神奈川県横浜市生まれ
- 1982年 北海道大学農学部卒業
- 1984年 北海道大学大学院農学研究科修士課程修了、北海道大学農学部助手
- 1993年 北海道大学農学部助教授
- 1995-96年 ワシントン大学森林資源学部客員研究員
- 2006年 北海道大学大学院農学研究院教授

専門分野は、森林政策学、森林計画学、森林社会学。持続的森林管理を協働で支えるしくみをテーマに研究を行っている。欧米、ロシアなどの森林管理政策にも詳しい。

現在、北海道森林審議会会長、北海道水資源保全審議会会長などをつとめる。平成22年1月に森林・林業再生プラン推進のために設置された森林・林業基本政策委員会の委員も務めた。

主な著書

- 「エコシステムマネジメント」 2000年、築地書館
- 「ロシア：森林大国の内実」 (共編) 2003年、日本林業調査会
- 「生物多様性保全と環境政策：先進国の政策と事例に学ぶ」 (共編) 2006年、北海道大学出版会
- 「森林のはたらきを評価する：市民による森づくりに向けて」 (共編) 2009年、北海道大学出版会
- 「イギリス国立公園の現状と未来」 (共著) 2012年、北海道大学出版会
- 「現代森林政策学」 (共著) 2012年、日本林業調査会

全国森林環境税創設促進議員連盟規約

平成6年10月7日
連盟規約第1号

第1章 総則

第1条 本会は、全国森林環境税創設促進議員連盟と称する。

第2条 本会の事務所は、会長の定めるところにおく。

第3条 本会は、森林環境税の創設に賛同する市町村議会及び議員をもって組織する。

第4条 本会は、森林のもつ公益的な機能と役割を広く国民に訴え森林環境税創設の早期実現をめざすとともに、関係市町村の振興を図ることを目的とする。

第5条 前条の目的を達成するため次の事業を行う。

- (1) 調査・研究に関する事項
- (2) 陳情・請願に必要な事項
- (3) その他本会の目的に必要な事項

第2章 会員

第6条 本会に加入しようとするものは、加入申し込み書を会長宛に提出し、会長の承認を得るものとする。

第7条 本会を脱会しようとするものは、脱会届を提出しなければならない。

第3章 機関

第1節 役員

第8条 本会に次の役員をおく。選出は役員選出規定による。

会長	1名
副会長	若干名
理事	若干名
監事	2名

第9条 役員は、総会において選任する。

2 役員に欠員が生じたときは、役員会において選任する。

3 第2項の役員の任期は、前任者の残任期間とする。

第10条 会長は、会務を総理し、本会を代表する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長が事故又は欠員のときはその職務を代行する。

3 理事は、本会の重要事項を審議する。

4 監事は、会務の執行及び会計の適否を監査する。

第11条 役員は任期は2年とする。ただし再選は妨げない。

第2節 総会

第12条 総会は、定期総会及び臨時総会の2種類とする。

2 定期総会は、年1回これを招集する。

3 臨時総会は、役員会で必要と認めた時これを招集する。

第13条 総会に附議すべき事項は次のとおりとする。

- (1) 規約の変更
- (2) 当年度の活動計画及び収入支出予算
- (3) 前年度の収入支出決算報告
- (4) その他役員会で重要と認めた事項

2 前項第2号に規定する当年度の活動計画若しくは収入支出予算に補正（以下この項において「予算等の補正」という。）が必要な場合で総会を開く暇がない場合の予算等の補正については、会長が役員会に諮って補正することができる。その場合の補正については、次の総会で承認を得るものとする。

第14条 総会の議事は、出席会員の過半数をもって決する。可否同数のときは、議長の決するところによる。

第15条 総会は会長が招集し、議長は会長が指名する。

第3節 役員会

第16条 役員会の議事は、出席役員の過半数をもって決する。可否同数のときは、議長の決するところによる。

第17条 役員会の議事は、書面審議をもってこれに代えることができる。

第18条 役員会の招集者及び議長には、会長がこれにあたる。

第4節 専門委員会及び顧問

第19条 本会に必要な事項を調査するため、常設又は臨時の専門委員会をおくことができる。

2 専門委員会委員は、役員及び学識経験を有する者のうちから、役員会に諮って会長がこれを委嘱する。

第20条 本会に顧問若干名をおくことができる。

2 顧問には学識経験を有する者のうちから、役員会に諮って会長がこれを委嘱する。

3 顧問は、役員会の諮問に応じ、意見を開陳するものとする。

第5節 幹事

第21条 本会に幹事をおき、この会の事務処理にあたる。

2 幹事は、会長が指名するものとする。

第4章 会計

第22条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

第23条 本会の経費は、次の収入をもってこれにあてる。

(1) 会員の分担金（会費）

(2) 有志の寄付金

(3) 雑収入

2 前項第1号会員の分担金額は、総会において決める。

3 会長は、支出金の支出に充てるため、一時借入金の借入れを必要と認めるときは、一時借入金の額、借入先、借入期間及び利率を定めて金融機関から借入れることができるものとする。ただし、一時借入金を必要としなくなったときは、速やかに返納しなければならない。

第5章 雑則

第24条 本会則に規定するもののほか、会務執行に関する事項は役員会の決議でこれを決める。

附 則

この規約は、平成6年10月7日から施行する。

附 則

この規約は、平成9年8月1日から施行する。

附 則

この規約は、平成15年7月11日から施行する。

附 則

この規約は、平成16年7月16日から施行する。

附 則

この規約は、平成18年11月21日から施行する。

附 則

この規約は、平成23年7月14日から施行し、改正後の議員連盟規約の規定は、平成23年6月22日から適用する。

全国森林環境税創設促進議員連盟役員名簿（案）

ブロック	都道府県名	役職名	氏名	議会名	所在地	連絡先
						T E L
北海道	北海道	副会長	沼田 成功	美瑛町	上川郡美瑛町本町4丁目6番1号	0166-92-4472
		理事	菅原 正久	黒松内町	寿都郡黒松内町字黒松内302番地1	0136-72-3314
		理事	谷 一之	下川町	上川郡下川町幸町63番地	01655-4-2511
東	青森	理事	小川 洋平	十和田市	十和田市西十二番町6番1号	0176-51-6781
	岩手	理事	昆 忠泰	岩泉町	下閉伊郡岩泉町岩泉字惣畑59番地5	0194-22-2111
	宮城	理事	大須賀 啓	大和町	黒川郡大和町吉岡字町裏16番地	022-345-7506
	秋田	理事	武石 善治	上小阿仁村	北秋田郡上小阿仁村小沢田字向川原118	0186-77-2226
北	山形	理事	野村 廣登	鶴岡市	鶴岡市馬場町9番25号	0235-25-2111
	福島	副会長	芳賀沼 順一	南会津町	南会津郡南会津町田島字後原甲3531番地1	0241-62-6310
関東	群馬	理事	羽生田 宗俊	嬭恋村	吾妻郡嬭恋村大字大前110番地	0279-96-1972
	埼玉	副会長	小櫃 市郎	秩父市	秩父市下吉田6585-2	0494-72-2122
	東京	理事	清水 典子	奥多摩町	西多摩郡奥多摩町氷川215番地6	0428-83-2302
	神奈川	理事	池谷 莊次郎	山北町	足柄上郡山北町山北1301番地4	0465-75-3653
北陸信越	新潟	会長	板垣 一徳	村上市	村上市三之町1番1号	0254-53-3219
	富山	理事	大森 憲平	朝日町	下新川郡朝日町道下1133番地	0765-83-1100
	福井	理事	川端 義秀	大野市	大野市天神町1番1号	0779-66-1111
	山梨	理事	望月 久弘	早川町	南巨郡早川町高住758番地	0556-45-2511
	長野	副会長	下起 幸一	大桑村	木曾郡大桑村大字長野2778番地	0264-55-3080
東海	岐阜	副会長	橋本 正彦	高山市	高山市花岡町2丁目18番地	0577-35-3152
	静岡	理事	鈴木 晃	森町	周智郡森町森2101番地の1	0538-85-6329
	愛知	理事	柴田 吉夫	東栄町	北設楽郡東栄町大字本郷字上前畑25	0536-76-0505
	三重	理事	下田 克彦	熊野市	熊野市井戸町796	0597-85-2210
近畿	滋賀	理事	谷川 利治	多賀町	犬上郡多賀町大字多賀324	0749-48-8126
	兵庫	理事	中島 利信	朝来市	朝来市和田山町東谷213番地1	079-672-6129
	奈良	理事	中南 太一	十津川村	吉野郡十津川村大字小原225番地1	0749-62-0002
	和歌山	副会長	高垣 幸司	田辺市	田辺市新屋敷町1番地	0739-26-9940
中国	鳥取	副会長	牧田 武文	三朝町	東伯郡三朝町大字大瀬999番地2	0858-43-3511
	島根	理事	千原 祥道	奥出雲町	仁多郡奥出雲町横田1037番地	0854-52-2678
	岡山	理事	金田 豊治	西栗倉村	英田郡西栗倉村大字影石2番地	0868-79-2111
	広島	理事	中本 正廣	安芸太田町	山県郡安芸太田町大字戸河内784番地1	0826-28-1965
四国	徳島	理事	木下 善之	三好市	三好市池田町シンマチ1500-2	0883-72-7630
	香川	理事	大岡 克三	まんのう町	仲多度郡まんのう町吉野下430番地	0877-73-0109
	愛媛	理事	小川 光雄	久万高原町	上浮穴郡久万高原町久万188番地	0892-21-1111
	高知	副会長	今井 安博	大豊町	長岡郡大豊町高須231番地	0887-72-0450
九州	福岡	理事	井上 賢治	八女市	八女市立花町95番地1	0943-23-4922
	佐賀	理事	福井 久男	佐賀市	佐賀市栄町1番1号	0952-40-7310
	熊本	理事	田山 敦士	五木村	球磨郡五木村甲2672番地7	0966-37-2352
	大分	副会長	井上 明夫	日田市	日田市田島2丁目6番1号	0973-22-8214
	宮崎	理事	那須 清	椎葉村	東臼杵郡椎葉村大字下福良1447-20	0982-67-3209
事務局	鹿児島	理事	左近 充論	伊佐市	伊佐市大口里1888番地	0995-23-1335
	監事		伊藤 重廣	山形県小国町	西置賜郡小国町大字小国小坂町2-70	0238-62-2111
			近 良平	新潟県関川村	岩船郡関川村大字下関912番地	0254-64-1441
事務局	幹事長	大滝 国吉	新潟県村上市	村上市三之町1番1号 (村上市議会事務局内)	0254-53-1275	
	総務幹事	大滝 久志				
	会計幹事	川村 敏晴				

全国森林環境税創設促進議員連盟加入議会名簿

平成24年6月20日現在

ブロック名	都道府県名	議 会 名				会員数
北海道	北海道	しんとつかわちよう 新十津川町議会	びえいちよう 美 瑛 町議会	ほろかないちよう 幌加内町議会	おけとちよう 置 戸 町議会	27
		なかがわちよう 中 川 町議会	やくもちよう 八 雲 町議会	とうまちよう 当 麻 町議会	かみかわちよう 上 川 町議会	
		びふかちよう 美 深 町議会	つべつちよう 津 別 町議会	まつまえちよう 松 前 町議会	とうべつちよう 当 別 町議会	
		りくべつちよう 陸 別 町議会	ひがしかぐらちよう 東神楽町議会	びつぶちよう 比 布 町議会	たかすちよう 鷹 栖 町議会	
		あいべつちよう 愛 別 町議会	しもかわちよう 下 川 町議会	くろまつないちよう 黒松内町議会	きょうごくちよう 京 極 町議会	
		しままきむら 島 牧 村議会	よいちちよう 余 市 町議会	みなみふらのちよう 南富良野町議会	にせこちよう 二セコ町議会	
		たきのうえちよう 滝 上 町議会	らんこしちよう 蘭 越 町議会	えんがるちよう 遠 軽 町議会		
東 北	青森県	しんごうむら 新 郷 村議会	とうほくまち 東 北 町議会	たつこまち 田 子 町議会	ふかうらまち 深 浦 町議会	9
		とわだし 十和田市議会	はしかみちよう 階 上 町議会	さんのへまち 三 戸 町議会	なんぶちよう 南 部 町議会	
		このへまち 五 戸 町議会				
	岩手県	いわいずみちよう 岩 泉 町議会	くずまきちよう 葛 巻 町議会	すみたちよう 住 田 町議会	いわてまち 岩 手 町議会	5
		いちのへまち 一 戸 町議会				
	宮城県	たいわちよう 大 和 町議会	しちかしゆくまち 七ヶ宿町議会	とめし 登 米 市議会	かみまち 加 美 町議会	4
	秋田県	かみこあにむら 上小阿仁村議会	うごまち 羽 後 町議会	ひがしなるせむら 東成瀬村議会	きたあきたし 北秋田市議会	5
		ゆざわし 湯 沢 市議会				
	山形県	かねやままち 金 山 町議会	おぐにまち 小 国 町議会	もがみまち 最 上 町議会	にしかわまち 西 川 町議会	9
		あさひまち 朝 日 町議会	いいでまち 飯 豊 町議会	つるおかし 鶴 岡 市議会	おおえまち 大 江 町議会	
		しらたかまち 白 鷹 町議会				
	福島県	いわきし いわき市議会	ひのえまたむら 檜枝岐村議会	しもごうまち 下 郷 町議会	ただみまち 只 見 町議会	22
		あいづわかまつし 会津若松市議会	しょうわむら 昭 和 村議会	ふるどのまち 古 殿 町議会	なみえまち 浪 江 町議会	

ブロック名	都道府県名	議 会 名				会員数
	福島県	みしままち 三島町議会	こおりやまし 郡山市議会	かねやままち 金山町議会	ぼんだいまち 磐梯町議会	
		かわうちむら 川内村議会	いいたてむら 飯舘村議会	こおりまち 桑折町議会	ならはまち 檜葉町議会	
		おおたまむら 大玉村議会	にしあいづまち 西会津町議会	たむらし 田村市議会	みなみあいづまち 南会津町議会	
		やないづまち 柳津町議会	いなわしろまち 猪苗代町議会			
関 東	群馬県	つまごいむら 嬬恋村議会	しもにたまち 下仁田町議会	ふじおかし 藤岡市議会	なかのじょうまち 中之条町議会	4
	埼玉県	ひがしちちぶむら 東秩父村議会	みなのもち 皆野町議会	ちちぶし 秩父市議会	よこぜまち 横瀬町議会	5
		おがのまち 小鹿野町議会				
	東京都	おくたままち 奥多摩町議会	ひのはらむら 檜原村議会	ひでまち 日の出町議会	おうめし 青梅市議会	4
神奈川県	きよかわむら 清川村議会	やまきたまち 山北町議会			2	
北陸・信越	新潟県	かもし 加茂市議会	ゆざわまち 湯沢町議会	せきかわむら 関川村議会	しばたし 新発田市議会	14
		むらかみし 村上市議会	つなんまち 津南町議会	たいないし 胎内市議会	みなみうおぬまし 南魚沼市議会	
		あがのし 阿賀野市議会	あがまち 阿賀町議会	あわしまうらむら 粟島浦村議会	うおぬまし 魚沼市議会	
		せいろうまち 聖籠町議会	かりわむら 刈羽村議会			
	富山県	あさひまち 朝日町議会				1
	福井県	おおのし 大野市議会	いけだちょう 池田町議会	ふくいし 福井市議会	つるがし 敦賀市議会	10
		おばまし 小浜市議会	みなみえちぜんちょう 南越前町議会	えちぜんし 越前市議会	さばえし 鯖江市議会	
		かつやまし 勝山市議会	おおいちょう おおい町議会			
	山梨県	はやかわちょう 早川町議会	おおつきし 大月市議会	なんぶちょう 南部町議会	みのぶちょう 身延町議会	7
		こすげそん 小菅村議会	やまなしし 山梨市議会	たばやまむら 丹波山村議会		
	長野県	おおしかむら 大鹿村議会	はくばむら 白馬村議会	おおくわむら 大桑村議会	あちむら 阿智村議会	32
		おうたきむら 王滝村議会	きそむら 木祖村議会	ひらやむら 平谷村議会	のざわおんせんむら 野沢温泉村議会	

ブロック名	都道府県名	議 会 名				会員数	
	長野県	さかえむら 栄 村議会	しなのまち 信 濃 町議会	きじまだいらむら 木島平村議会	おたりむら 小 谷 村議会		
		ねぼむら 根 羽 村議会	たてしなまち 立 科 町議会	たかぎむら 喬 木 村議会	てんりゅうむら 天 龍 村議会		
		みなみあいきむら 南相木村議会	まつかわむら 松 川 村議会	あげまつまち 上 松 町議会	みなみまきむら 南 牧 村議会		
		かわかみむら 川 上 村議会	なぎそまち 南木曾町議会	しもじょうむら 下 條 村議会	いけだまち 池 田 町議会		
		きそまち 木 曾 町議会	いなし 伊 那 市議会	まつかわまち 松 川 町議会	とよおかむら 豊 丘 村議会		
		やすおかむら 泰 阜 村議会	あなんちょう 阿 南 町議会	さくほまち 佐久穂町議会	うるぎむら 売 木 村議会		
東 海	岐阜県	やまがたし 山 県 市議会	たかやまし 高 山 市議会	しらかわちょう 白 川 町議会	なかつがわし 中津川市議会	12	
		えなし 恵 那 市議会	ひがししらかわむら 東白川村議会	もとすし 本 巢 市議会	ぐじょうし 郡 上 市議会		
		せきし 関 市議会	げろし 下 呂 市議会	ひだし 飛 騨 市議会	いびがわちょう 揖斐川町議会		
	静岡県	もりまち 森 町議会	はままつし 浜 松 市議会	かわねほんちょう 川根本町議会	しまだし 島 田 市議会	5	
		ふじえだし 藤 枝 市議会					
	愛知県	とうえいちょう 東 栄 町議会	とよねむら 豊 根 村議会	したらちょう 設 楽 町議会	しんしろし 新 城 市議会	4	
	三重県	みはまちょう 御 浜 町議会	おわせし 尾 鷲 市議会	くまのし 熊 野 市議会	わたらいちょう 度 会 町議会	8	
		まつさかし 松 阪 市議会	つし 津 市 議会	きほくちょう 紀 北 町議会	おおだいちょう 大 台 町議会		
	近 畿	滋賀県	たがちょう 多 賀 町議会	りつとうし 栗 東 市議会	こうかし 甲 賀 市議会	たかしまし 高 島 市議会	4
		兵庫県	あさごし 朝 来 市議会	たかちょう 多 可 町議会			2
奈良県		みつえむら 御 杖 村議会	そにむら 曽 爾 村議会	とつかわむら 十津川村議会	のせがわむら 野迫川村議会	12	
		かわかみむら 川 上 村議会	よしのちょう 吉 野 町議会	しもきたやまむら 下北山村議会	かみきたやまむら 上北山村議会		
		くろたきむら 黒 滝 村議会	てんかわむら 天 川 村議会	ひがしよしのむら 東吉野村議会	ごじょうし 五 條 市議会		
和歌山県		こうやちょう 高 野 町議会	きたやまむら 北 山 村議会	ゆあさちょう 湯 浅 町議会	はしもとし 橋 本 市議会	18	
		こぎわちょう 古座川町議会	くしもとちょう 串 本 町議会	かつらぎちょう かつらぎ町議会	なちかつうらちょう 那智勝浦町議会		

ブロック名	都道府県名	議 会 名				会員数
	和歌山県	すさみ ^{ちょう} 町議会	かみとんだ ^{ちょう} 上富田町議会	ひろがわ ^{ちょう} 広川町議会	しんぐう ^し 新宮市議会	
		たなべ ^し 田辺市議会	しらはま ^{ちょう} 白浜町議会	ありだがわ ^{ちょう} 有田川町議会	ひだかがわ ^{ちょう} 日高川町議会	
		みはま ^{ちょう} 美浜町議会	くどやま ^{ちょう} 九度山町議会			
中 国	鳥取県	こうふ ^{ちょう} 江府町議会	ちづ ^{ちょう} 智頭町議会	みささ ^{ちょう} 三朝町議会	ひの ^{ちょう} 日野町議会	12
		にちなん ^{ちょう} 日南町議会	いわみ ^{ちょう} 岩美町議会	わかさ ^{ちょう} 若桜町議会	とつとり ^し 鳥取市議会	
		だいせん ^{ちょう} 大山町議会	くらよし ^し 倉吉市議会	なんぶ ^{ちょう} 南部町議会	やず ^{ちょう} 八頭町議会	
	島根県	おくいず ^{ちょう} 奥出雲町議会	いなん ^{ちょう} 飯南町議会	うんなん ^し 雲南市議会		3
	岡山県	にしあわくら ^{そん} 西栗倉村議会	しんじょう ^{そん} 新庄村議会	かがみの ^{ちょう} 鏡野町議会		3
広島県	あきおた ^{ちょう} 安芸太田町議会				1	
四 国	徳島県	かみやま ^{ちょう} 神山町議会	さなごうち ^{そん} 佐那河内村議会	かみかつ ^{ちょう} 上勝町議会	みま ^し 美馬市議会	8
		みや ^し 三好市議会	かいよう ^{ちょう} 海陽町議会	なか ^{ちょう} 那賀町議会	ひがし ^{ちょう} 東みよし町議会	
	愛媛県	とべ ^{ちょう} 砥部町議会	まつの ^{ちょう} 松野町議会	まさき ^{ちょう} 松前町議会	いかた ^{ちょう} 伊方町議会	8
		いまばり ^し 今治市議会	くまこうげん ^{ちょう} 久万高原町議会	きほく ^{ちょう} 鬼北町議会	せいよ ^し 西予市議会	
	香川県	まんのう ^{ちょう} まんのう町議会				1
	高知県	おおとよ ^{ちょう} 大豊町議会	とさ ^{ちょう} 土佐町議会	おおかわ ^{むら} 大川村議会	もとやま ^{ちょう} 本山町議会	15
		ゆすはら ^{ちょう} 檮原町議会	うまじ ^{むら} 馬路村議会	きたがわ ^{むら} 北川村議会	いの ^{ちょう} いの町議会	
こうち ^し 高知市議会		つの ^{ちょう} 津野町議会	なかとさ ^{ちょう} 中土佐町議会	によどがわ ^{ちょう} 仁淀川町議会		
ひだか ^{むら} 日高村議会		くろしお ^{ちょう} 黒潮町議会	しまんと ^{ちょう} 四万十町議会			
九 州	福岡県	あかむら ^{むら} 赤村議会	ひろかわ ^{まち} 広川町議会	ささぐり ^{まち} 篠栗町議会	そえだ ^{まち} 添田町議会	10
		なかがわ ^{まち} 那珂川町議会	ひさやま ^{まち} 久山町議会	たちあら ^{まち} 大刀洗町議会	おおき ^{まち} 大木町議会	
		うきは ^し うきは市議会	やめ ^し 八女市議会			
	佐賀県	さが ^し 佐賀市議会				1

ブロック名	都道府県名	議 会 名				会員数	
合 計	熊本県	ゆのまえまち 湯前町議会	みなみおぐにまち 南小国町議会	みずかみむら 水上村議会	たらぎまち 多良木町議会	13	
		たかもりまち 高森町議会	さがらそん 相良村議会	いつきむら 五木村議会	あさぎりちょう あさぎり町議会		
		やまとちょう 山都町議会	やまえむら 山江村議会	くまむら 球磨村議会	にしきまち 錦町議会		
		おぐにまち 小国町議会					
	大分県	ひたし 日田市議会	このえまち 九重町議会	たけたし 竹田市議会	くすまち 玖珠町議会	5	
		さいきし 佐伯市議会					
	宮崎県	にしめらそん 西米良村議会	しいばそん 椎葉村議会	もろつかそん 諸塚村議会	さいとし 西都市議会	5	
		みさとちょう 美郷町議会					
	鹿児島県	いさし 伊佐市議会	きりしまし 霧島市議会	やまとそん 大和村議会	あくねし 阿久根市議会	4	
	合 計						314

定 期 総 会 開 催 一 覧

回	期 日	場 所	ブロック	記念講演演題・講師
1	H 6. 10. 7	山形県 (温海町) 温海町ふれあいセンター	東 北	「なぜ森林交付税が必要か」 明海大学教授 森 厳 夫 氏
2	H 7. 8. 25	新潟県 (新潟市) 自 治 会 館	北 陸 信 越	「フォレスター」への期待 新潟大学農学部教授 竹内 公男 氏
3	H 8. 8. 5	新潟県 (新潟市) 自 治 会 館	北 陸 信 越	「木の文化と伝統技術」 新潟職業能力開発短大助教授 村尾欣一 氏
4	H 9. 8. 1	北海道 (美瑛町) 国立大雪青年の家	北海道	「森林の保全―守る、作る、再生する―」 北海道大学農学部附属演習林教授 松田 彊 氏
5	H 10. 7. 22	高知県 (高知市) 高知新聞放送会館	四 国	「日本林業再建の筋書き」 筑波大学教授 熊 崎 實 氏
6	H 11. 7. 22	東京都 (千代田区) 憲 政 記 念 館	関 東	「分権時代における林政の基本方向」-森林交付税の意義- 明海大学教授 森 厳 夫 氏
7	H 12. 7. 19	福島県 (会津若松市) 丸 峰 観 光 ホ テ ル	東 北	「木を育て森に生きる」 社団法人日本林業経営者協会婦人部会部長 MORIMORI ネットワーク代表 山 縣 睦 子 氏
8	H 13. 7. 4	鳥取県 (三朝町) 三朝町総合文化ホール	中 国	「森を支える地方財政に」 鳥取県知事 片山 善博 氏
9	H 14. 7. 12	福岡県 (久留米市) ホテルニュープラザ	九 州	「自然に生きる」 作 家 安部 龍太郎 氏
10	H 15. 7. 11	岐阜県 (高山市) 高山グリーンホテル	東 海	「人類の未来を決める森」 工芸家 稲本 正 氏
11	H 16. 7. 16	兵庫県 (三田市) 神戸三田新阪急ホテル	近 畿	「いのちを育み国を守る森」 京都大学名誉教授 河合 雅雄 氏
12	H 17. 7. 7	東京都 (昭島市) フォレスト・イン昭和解	関 東	「山村の暮らしとマタギの世界」 作 家 熊谷 達也 氏 (第131回 平成16年度直木賞受賞作家)
13	H 18. 7. 13	新潟県 (新潟市) ホ テ ル 日 航 新 潟	北 陸 信 越	「縄文文化から日本の自然を考える」 -自然とつきあう技と地域の物語づくり- 新潟大学工学部教授 大熊 孝 氏
14	H 19. 7. 12	高知県 (高知市) 三 翠 園	四 国	「高知県森林環境税～これまでとこれから～」 高知大学大学院・黒潮圏海洋科学研究科 教 授 飯 國 芳 明 氏
15	H 20. 7. 10	埼玉県 (秩父市) 農 園 ホ テ ル	関 東	「森と水の力を未来につなぐ」 埼玉県秩父市長 栗原 稔 氏
16	H 21. 7. 9	長野県 (松本市) ホ テ ル 翔 峰	北 陸 信 越	「森・文化・人間」 信州大学名誉教授農学博士 菅原 聰 氏
17	H 22. 7. 15	和歌山県 (田辺市) ガ ー デ ン ホ テ ル ハ ナ ヨ	近 畿	「南方熊楠と熊野の森」 関西大学人間健康学部 准教授 安田 忠典 氏
18	H 23. 7. 14	鳥取県 (三朝町) 三朝町総合文化ホール	中 国	「県民と共に進める森林(もり)づくり」 鳥取県知事 平井 伸治 氏
19	H 24. 7. 12	北海道 (美瑛町) 美瑛町町民センター	北海道	「森をまもり、暮らしを豊かに」 北海道大学大学院農学研究科教授 柿澤 宏昭 氏



じゃがいも畑



那智美瑛火祭り



マイルドセブンの丘

全国森林環境税創設促進議員連盟

〒958-8501

新潟県村上市三之町1番1号
村上市議会事務局内

TEL・FAX 0254-53-1275 (直通)

E-mail shinrin@city.murakami.lg.jp

表紙：ケンとメリーの木